



駐輪対策で  
大阪中央郵便局を立体駐輪場に!  
さらに郵便局の赤い自転車をレンタルサイクルにして、  
自転車の街・大阪が誇る自転車博物館を。  
自転車王国オランダのアムステルダム駅には、  
広大な駐輪場&レンタサイクルがありました。

中谷ノボル  
(建築家・アートアンドクラフト)

「大阪中央郵便局」 撮影：清水義

緊急シンポジウム第2回

## 大阪中央郵便局の活用を考える 保存と解体を超えて

2012年2月23日(木)18時→21時 \*開場17時30分から

中之島デザインミュージアム de sign de >

参加費：500円(資料代含む)

定員：80名(申込不要・当日先着順)

主催：大阪中央郵便局を守る会 (E-mail [osaka1939@s-takaoka.net](mailto:osaka1939@s-takaoka.net) | <http://ocpo-1939.blogspot.com/>)

後援：DOCOMOMO Japan、近畿産業考古学会(KINIAS)(予定)、日本建築学会近畿支部、日本建築家協会(JIA)近畿支部

大阪市中央郵便局の活用アイデアを募集しています。  
詳しくは裏面をご覧ください。

design museum

de sign de >

# 大阪中央郵便局の活用を考える

保存と解体を超えて

2012年2月23日(木) 18時→21時 \*開場17時30分から

中之島デザインミュージアム de sign de >

参加費: 500円 (資料代含む)

定員: 80名 (申込不要・当日先着順)

主催: 大阪中央郵便局を守る会 (E-mail osaka1939@s-takaoka.net | http://ocpo-1939.blogspot.com/)

後援: DOCOMOMO Japan、近畿産業考古学会 (KINIAS) (予定)、日本建築学会近畿支部、日本建築家協会 (JIA) 近畿支部

私ども「大阪中央郵便局を守る会」は、昨年末に発表された、大阪中央郵便局旧局舎の解体報道を受け、その中止と庁舎の活用を訴えるべく組織された任意団体です。3月にも始まるとされる解体工事を食い止めるべく、1月29日に緊急シンポジウムを開催したところ、約200名の参加者に加え、約400名のインターネット中継による視聴を得ました。署名は1,500名を超え、今もなおその数を増し続けています。

1月のシンポジウムでは旧局舎がモダニズム建築として世界的にも重要な価値を持つことと、都市・大阪の文化にとって欠かすことのできない重要文化財クラスの歴史的建物であることが議論されました。

そして、将来を見据えた新しい役割を旧局舎の建物に与え直すこと。このことによって、大阪中央郵便局の建物を中心に大阪の都市の魅力が高まり、駅周辺のみならず大阪全体に新たなにぎわいを生むことができると確信するに至りました。

具体策を欠いたまま建物を壊すよりも、先人の知恵と大阪の文化を背負った建築を活用するアイデアを練り上げる必要があります。しかも、公的性格の強い郵政関連企業の財産である以上、事業性を無視した絵空事であってはなりません。であるならば、大阪を中心に、社会全体で知恵を絞る場を設ければ良いはずで。

そこで「守る会」では、大阪で活躍する若手の建築家、デザイナー、アーティストらから大阪中央郵便局旧局舎の活用提案を募り、事業性を検討しながらそれらの案が持つ可能性を広く社会に発信します。

まず、建築史家の倉方俊輔さんにはこの建物が大阪の都市文化にどのような役割を果たしてきたのか、また納見健悟さんにはプロジェクトマネジメントの視点から背景と論点を整理していただきます。大阪中央郵便局の活用方法がどのように考え得るのか、その枠組みを提示します。

続いて、3組の提案を発表します。前田茂樹さんは、パリのドミニク・ペロー氏の事務所所在籍時に、富国生命ビルの担当者として、建築による駅前の風景の創出に取り組まれました。中谷ノボルさんは、不動産的な視点を持ったリノベーション業のパイオニアとして、都市に大きなインパクトを与えるような建物の使い方を提案されてきました。DESIGNEAST実行委員会のみなさんは、産業都市・大阪の文化遺産である名村造船所跡地を発信源として、都市の新たな可能性を見出すためのイベントを開催しています。大阪中央郵便局を舞台とした本当の「にぎわい」は、どのように生み出されるべきなのでしょう。それぞれの提案にご期待ください。

併せて、広く一般、学生からも活用提案を募集します。

大阪中央郵便局の活用から、都市・大阪の再生は始まります。だからこそ、急いで解体するのは、やめませんか？

## [活用アイデア募集]

大阪中央郵便局庁舎の活用アイデアを広く募集します。この名建築を残して使い続けるため、そして大阪の駅前を魅力ある街にするため、皆さんの思いを是非届けて下さい。プロ・アマ問いません。どなたでも結構です。優れた提案、ユニークな提案はシンポジウムでも発表いたします。

### ○応募方法

活用アイデアを400字以内の文章にまとめて、氏名・性別・年齢・所属・住所・電話番号を明記の上、下記宛先にメールでお送り下さい。

送り先: osaka1939@s-takaoka.net \*写真や図版を添付する場合は、メールの全体容量を1MB以下に下さい。

締切: 2月20日(月) 必着

## [プログラム]

### 1\_ 報告

倉方 俊輔 (建築史家・大阪市立大学准教授) \*

納見 健悟 (あるく総合研究所主宰)

コメンテーター

松隈 洋 (建築史家・京都工芸繊維大学教授) \*

### 2\_ 活用提案

前田 茂樹 (建築家・大阪工業大学講師) + 倉方 俊輔

中谷 ノボル (建築家・アートアンドクラフト) + RIPS

DESIGNEAST 実行委員会

コメンテーター

橋寺 知子 (建築史家・関西大学准教授)

### 3\_ ディスカッション

進行

高岡 伸一 (建築家・大阪市立大学特任講師) \*

発言者

各発表者

コメンテーター

南 一誠 (芝浦工業大学教授・学長補佐) \*

### 4\_ 質疑応答

### 5\_ 挨拶

長山 雅一 (流通科学大学名誉教授 + 「大阪中央郵便局を守る会」代表) \*

\*「大阪中央郵便局を守る会」呼びかけ人

\*中谷ノボル氏は、シンポジウム当日はご都合により不参加です。

シンポジウムは Ustream で生中継します。

http://www.ustream.tv/channel/ocpo-symposium

## [お問合せ]

大阪中央郵便局を守る会

E-mail osaka1939@s-takaoka.net | http://ocpo-1939.blogspot.com/

## 中之島デザインミュージアム de sign de >

〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-36 中之島バンク EAST

Tel. 06-6444-4704 | http://designde.jp/

## [地図]



## [交通案内]

### ○電車・バスをご利用の場合

- ・京阪電車中之島線「中之島駅」4番・5番出口よりすぐ西
- ・JR 大阪環状線「福島駅」または JR 東西線「新福島駅」(2番出口)より南へ徒歩約8分
- ・阪神電車「福島駅」(西3番出口)より南へ徒歩約8分
- ・JR 大阪駅前より市バス 53 系統船津橋行き、または 55 系統鶴岡四行きで約15分「堂島大橋」バス停下車すぐ
- ・中之島ループバス「ふらら」(有料)で、淀屋橋(土佐堀通/住友ビル一号館前)より約10分「リーガロイヤルホテル前」下車すぐ

### ○タクシーをご利用の場合

- ・地下鉄、京阪電車「淀屋橋駅」より約10分
- ・JR「大阪駅」より約10分
- ・JR「新大阪駅」より約20分

\*時間は目安です。道路事情により異なる場合があります。

\*中之島バンク EAST 内には専用駐車場はございません。ご来場の際には電車・バスをご利用ください。

\*お車で来られる方は周辺の有料駐車場をご利用ください。